

## 東京体育学会

## 第 89 回研究会の報告

平成 27 年 7 月 3 日に、早稲田大学東伏見キャンパス 79 号館 205 会議室で、第 89 回研究会が開催されました。村山光義氏(慶応義塾大学体育研究所)と稲見崇考氏(早稲田大学スポーツ科学学術院)に骨格筋の「硬さ」研究最前線というテーマでご講演戴きました。また、本研究会は、運動器超音波研究会と共同開催を致しました。



- 【もくじ】
- ・第 89 回研究会の報告 (1)
  - ・第 7 回学会大会のご案内 (2)
  - ・第 90 回研究会の報告 (4)
  - ・平成 27 年度第 1 回常任理事会・理事会議事録(5)
  - ・平成 27 年度第 2 回常任理事会議事録(8)
  - ・新入会員 (11)
  - ・日本体育大学世田谷キャンパスへのアクセス (12)

## 東京体育学会 第7回学会大会のご案内

- 会期 : 平成 28 年 3 月 21 日 (月) 13 時 (開始予定時刻) より  
会場 : 日本体育大学世田谷キャンパス 1301・1302 教室  
(東京都世田谷区深沢 7-1-1)  
会費 : 無料 (会員以外も無料)  
内容 : テーマ, 内容に関しては後日ホームページに掲載予定  
一般研究発表 (口頭発表 (2分) +ポスター発表 )

### 一般研究発表申込要領

- 発表形式 : 口頭発表 (2分) +ポスター発表  
演題申し込み〆切 : 平成 28 年 1 月 31 日 (日) 15:00 まで  
演題申込先 : 電子メール : [Tokyotaiiku@m2labo.com](mailto:Tokyotaiiku@m2labo.com)  
〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町 1221-1  
日本体育大学 スポーツバイオメカニクス研究室東京体育学会事務局

#### 発表資格

- (1)登壇発表者は東京体育学会の会員に限る。
- (2)共同研究者に東京体育学会の会員以外の者を含む場合は必ず東京体育学会事務局に連絡し、その理由書を添付する (備考 1)。
- (3)共同研究者に東京体育学会未加入者を含む場合は、その理由書を添付する (備考 1 と 2)。

#### 発表申込様式

発表の申込は、原則として、電子メール ([Tokyotaiiku@m2labo.com](mailto:Tokyotaiiku@m2labo.com)) で受け付けます。メールタイトルは、「東京体育学会 7 回学会大会演題申込み」とし、下記 (1) から (6) 項目を、添付ファイル (テキスト形式またはマイクロソフトワード形式) にてご送付願います。(7) は学会大会当日に提出願います。

- (1)発表演題名
- (2)発表者および共同研究者の氏名と所属 (登壇発表者には○印を付ける)
- (3)発表者が大学院生か否か
- (4)東京体育学賞、東京体育学奨励賞の審査希望の有無

(東京体育学賞ならびに東京体育学奨励賞 (大学院生対象) の審査は、審査を希望される方のみを対象として行います。また、審査希望の方には、原則として、翌年度の東京体育学研究への投稿をお願い致します。)

- (5) 440 字以内の発表要旨

(6)連絡先住所、電話番号および電子メールアドレス

(7)発表者は、東京体育学研究に掲載するための抄録（備考 4）の原本 1 部とファイルの書き込まれた CD-R を大会当日に提出する。

備考

(1)発表資格の(2)及び(3)に該当する共同研究者は、大会当日 1 名につき 1,000 円を納付する。

(2)未加入者については、審査の上、共同研究者の可否を決定する。

(3)発表演題の採否決定は、発表要旨に基づいて研究委員会で行う。

(4)東京体育学研究に掲載する抄録の体裁は、①タイトル、②氏名、③所属、④キーワード、⑤本文（字数 1200 字以内の 2 段組みとし、A4 サイズ 1 枚に収める。また、図表の挿入も可）とする。

(5)大会プログラムの編集上、発表要旨原稿に若干の字句修正をすることがある。

# 東京体育学会

## 第 90 回研究会の報告

平成 27 年 10 月 22 日に、東京大学駒場キャンパス 16 号館 126/127 号室で、第 90 回研究会が開催されました。「目黒区の健康・体力づくりの実際」というテーマのもと、磯野 弘三氏（目黒区議会議員）よりご講演戴きました。



## 平成 27 年度 第 1 回常任理事・理事会議事録

日時:平成 27 年 7 月 3 日(日)18 時 30 分～19 時 30 分  
場所:早稲田大学東伏見キャンパス 204 教室  
出席者:阿江 美恵子, 川上 泰雄, 近藤 智晴, 佐々木 玲子,  
沢井 史穂, 田原 淳子, 袴田 智子, 平野 裕一,  
船渡 和男, 宮地 元彦, 吉岡 伸輔, 若山 章信  
<計:12>  
<委任状:19>  
<欠席:1>

### I. 報告事項

#### 1. 平成 27・28 年度理事構成について

資料(報-資料1)に基づき, 船渡理事長より平成 27・28 年度理事構成について報告があり, 確認された。

#### 2. 第6回学会大会について

資料(報-資料 2)に基づき, 船渡理事長より第 6 回学会大会について報告があり, 確認された。

#### 3. 平成 26 年度事業報告について

資料(報-資料 3)に基づき, 船渡理事長より平成 26 年度事業報告について報告があり, 確認された。

#### 4. 若手研究助成の応募件数について

資料(報-資料 4)に基づき, 船渡理事長より若手研究助成の応募について報告があり, 確認された。

#### 5. 新入会員について

資料(報-資料 5)に基づき, 船渡理事長より新入会員について報告があり, 確認された。

#### 6. 日本体育学会 平成 27 年度 第 1 回地域連絡会について

沢井理事より平成 27 年度 第 1 回地域連絡会についての報告があり, 本年度の総会は日本体育学会大会(国士舘大学)の前日(8 月 24 日)に開催される。

#### 7. 日本スポーツ体育健康科学学術連合 平成 27 年度総会について

沢井理事より日本スポーツ体育健康科学学術連合平成 27 年度総会についての報告があり, 日本体育学会大会(国士舘大学)の前日(8 月 24 日)に 2015 年日本スポーツ体育健康科学

学術連合第 1 回大会が開催される予定であり、その中で共同開催シンポジウムの実行委員として東京体育学会が加盟していることが確認された。

#### 8. 日本体育学会入会手続き変更について

事務局(柏木)より、今年度から入会手続きは本部へ直接申し込むことが報告され、東京体育学会のみの入会に関しては、引き続き東京体育学会事務局が対応することが確認された。

#### 9. その他

事務局(柏木)より、本年度発行予定の東京体育学研究への投稿論文が現時点で 5 編、投稿したいとの問い合わせ 2 編あり、受け付けたものから査読作業に入ることが報告された。

## II. 審議事項

#### 1. 平成 26 年度会計決算報告について

資料(審-資料1)に基づき、前事務局幹事の手島氏より平成 26 年度会計決算報告について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

#### 2. 平成 27 年度予算案について

資料(審-資料2)に基づき、前事務局幹事の手島氏より平成 27 年度予算案について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

#### 3. 若手研究助成の申請資格について

資料(審-資料3)に基づき、船渡理事長より若手研究助成の申請資格について審議要請があった。6 件の応募の中で 1 件、企業所属の会員が申請資格を満たしているか否かの審議の結果、今回は資格認定として承認された。しかし、応募資格に整合性を欠く点もみられたことから、次年度は申請資格の内容を修正し、共同研究者の規定において「東京体育学会に所属する共同研究者」と変更することが承認された。

#### 4. 若手研究助成の審査基準について

資料(審-資料 4)に基づき、船渡理事長より研究助成制度の審査基準について説明がなされ、審議の結果、提案通り以下のように承認された。若手研究助成の審査は、資料(審-資料 4)に記した審査基準で常任理事全員によって行い、利害関係の除くために、申請者の指導教員が常任理事に含まれる場合は当該常任理事を審査委員から除く。なお審議の結果、採点が同点の場合、あるいは応募内容が一定の基準を満たしているのか否かの判断は、研究

担当理事の協議によって決定することが承諾された。

5. 平成 29・30 年度理事選挙における選挙管理委員選出について

資料に基づき、船渡理事長より平成 29・30 年度理事選挙における選挙管理委員選出について説明があり、審議の結果、日本女子体育大学の定本朋子先生に委員長を依頼し、その他の委員には、稲葉優希理事、袴田智子理事、事務局柏木悠で承認された。

6. 第 90 回研究会について

船渡理事長より平成 27 年度第 2 回の研究会については、深代会長に依頼することが提案され審議の結果、承認された。

7. 第 7 回学会大会について

船渡理事長より第 7 回学会大会について候補となる開催校が決まらない場合は、事務局の日本体育大学で開催することで承認された。

8. その他

特になし

(文責:東京体育学会事務局 柏木 悠、船渡 和男)

## 平成 27 年度 第 2 回常任理事会議事録

日時:平成 27 年 10 月 22 日(木)18 時 00 分～19 時 30 分

場所:東京大学駒場キャンパス 126/127 教室

出席者:近藤 智晴, 佐々木 玲子, 沢井 史穂, 田原 淳子,  
角田 直也, 萩 裕美子, 平野 裕一, 深代 千之,  
船渡 和男, 丸山 剛生

<計:10>

<委任状:7>

<欠席:7>

議事に先立ち、深代会長より挨拶があった。

### I. 報告事項

#### 1. 平成 27 年度 第 1,2 回研究会について

資料(報-資料1)に基づき、船渡理事長より平成 27 年度 第 1,2 回研究会について報告があり、確認された。

#### 2. 平成 27 年度 会計中間報告について

資料(報-資料 2)に基づき、事務局幹事山岸より平成 27 年度 会計中間報告について報告があり、確認された。

#### 3. 平成 27 年度 若手研究助成採択について

資料(報-資料 3)に基づき、船渡理事長より平成 27 年度若手研究助成採択について報告があり、確認された。

#### 4. 平成 28 年度 若手研究助成申請資格について

資料(報-資料 4)に基づき、船渡理事長より平成 28 年度 若手研究助成申請資格について報告があり、確認された。

#### 5. 新入会員について

資料(報-資料 5)に基づき、船渡理事長より新入会員について報告があり、確認された。

#### 6. 東京体育学会口座名の変更について

資料(報-資料 6)に基づき、船渡理事長より東京体育学会口座名の変更について報告があり、確認された。

#### 7. その他

特になし



## II. 審議事項

## 1. 平成 26 年度会計決算報告について

資料(審-資料1)に基づき、船渡理事長より平成 27 年度 総会議事次第について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

## 2. 平成 28 年度 事業計画案について

資料(審-資料2)に基づき、船渡理事長より平成 28 年度前事業計画案について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

## 3. 平成 28 年度 予算案について

平成 28 年度より、(社)日本体育学会から地域組織が独立することに伴い、東京体育学会の入会数の減少、また現会員の退会が予想されるため、例年通りの予算案の承認は見送られた。現会員の身分の把握(教員、大学院生数)に基づいた新たな会費の設定が必要となり、新会費の設定による予算案を再度、臨時の理事会等で審議することが確認された。

## 4. 平成 29・30 年度 理事選挙における選挙管理委員選出について

資料(審-資料4)に基づき、船渡理事長より平成 29・30 年度 理事選挙における選挙管理委員選出について説明がなされ、審議の結果、前回の理事会で承認された 4 名と新たに、秋葉茂季氏(国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)、伊原佑樹氏(国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)の追加提案がされ、審議の結果承認された。

## 5. 東京体育学研究第 7 巻について

編集担当幹事の柏木より、現在の査読審査状況の報告と、研究誌の発刊日の変更について説明がなされ、東京体育学研究の投稿・編集規定の表記を「毎年 11 月に発刊する」から「年 1 回発行する」に変更することが審議の結果承認された。

## 6. 地域組織のあり方について

資料(審-資料6)に基づき、深代会長より地域組織のあり方について説明がなされ、審議の結果、東京体育学会では、会員へ向けた説明は以下の通り進めることが確認された。

①今年度 3 月の総会にて、日本体育学会の地域組織の改正案についての説明を行う。その際、東京体育学会の会員を継続することのメリットを説明する。

②4 月中に現会員に対して、会員の継続または退会の意向をアンケート調査にて行う。

③会員の減少が予想されるために、II-3 に記したように新たな学会費の設定および説明を行

う.

7. 第7回学会大会について

船渡理事長より第7回学会大会について事務局の日本体育大学で3月下旬に開催することで承認された。日時に関しては、各理事と事務局で調整することが確認された。

8. その他

編集担当萩理事より、会員外の査読者への謝礼に関して提案がなされ、審議の結果、図書券(3000円)で謝礼することが承認された。

(文責:東京体育学会事務局 柏木 悠, 船渡 和男)

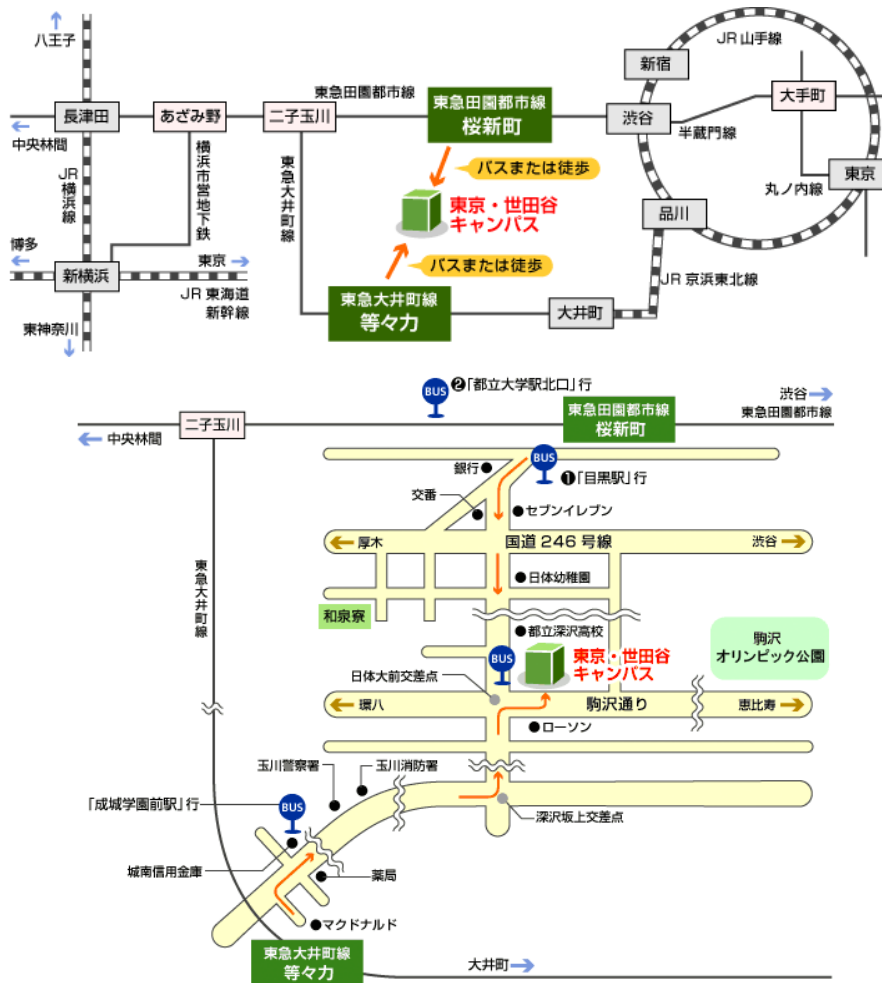
## 新入会員

(平成 27 年 4 月 1 日～10 月 14 日)

計 108 名

## 日本体育大学世田谷キャンパスへのアクセス

- 電車: 東急田園都市線桜新町駅下車徒歩 15 分  
東急大井町線等々力駅下車徒歩 25 分
- バス: 東急田園都市線「桜新町」駅からのバス(乗車時間: 5 分)  
「黒07 系統 目黒駅行」(のりば2)  
「都立01 系統 都立大学駅北口行」(のりば3)  
東急大井町線「等々力」駅からのバス(乗車時間: 10 分)  
「等12、用06 系統 成城学園前駅行」(のりば1)  
いずれも「日本体育大学前」にて下車



### 会報「とうきょう」2015年度 第1号

発行日 : 2015年12月21日 編集 : 広報委員会  
 発行人 : 東京体育学会 会長 深代千之  
 〒227-0033 神奈川県横浜市鴨志田町1221-1  
 日本体育大学横浜健志台キャンパス スポーツバイオメカニクス研究室内 東京体育学会事務局  
 e-mail:Tokyotaiiku@m2labo.com